

イギリスの名門が福井に。

- エルガー「威風堂々」[チェロ協奏曲]
- メンデルスゾーン「結婚行進曲」
- J.ウィリアムズ「スターウォーズ」[ジュラシックパーク]他

Chosei KOMATSU

指揮:小松 長生 チェロ:宮田 大 オックスフォード・フィルハーモニー管弦楽団

2024
5

6

【開場】13:15 / 【開演】14:00

【月・振休】 【会場】ハーモニーホールふくい 大ホール

料金
全席指定

《SS席》12,000円 《S席・車いす席》10,000円
《A席》8,000円 《B席》6,000円 《バックシート》4,000円

大学生まで半額

〈曲目〉

- ◆メンデルスゾーン / 結婚行進曲 (シェークスピア『真夏の夜の夢』劇音楽より)
- ◆エルガー / チェロ協奏曲
- ◆ヘンデル (ハーティ版) / 水上の音楽 組曲
- ◆J.ウィリアムズ / ジュラシックパーク
- ◆J.ウィリアムズ / スターウォーズ メインタイトル
- ◆エルガー / 威風堂々

Dai MIYATA ©日本コロムビア



OXFORD PHILHARMONIE ORCHESTRA

むすぶ音楽へ55歳

主催 = 福井テレビ 特別協力 = ガルガンチュア音楽祭実行委員会
後援 = 福井県、福井新聞社、FM福井、富山テレビ放送

※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。
※上記の内容は変更される場合があります。ご了承ください。
※本公演チケットは、ハーモニーホールふくいチケットセンターのみの取り扱いです。
※お申込みいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。

チケット発売日
(電話・窓口・WEB)

2024. 2 | 10 [土]

WEB予約

電話予約【お問い合わせ】

24時間受付

ハーモニーホールふくいチケットセンター

発売日は
[10:00から受付]

TEL.0776-38-8282

[10:00~17:00/休館日は除く]

Chosetsu KOMATSU

【指揮】小松 長生



福井県生まれ。東京藝大附属音楽高校入学辞退後、東京大学文学部美学芸術学科、イーストマン音楽院大学院指揮科卒(音楽芸術学博士号)。エクソン国際指揮者コンクール優勝。バッファロー管エクソン派遣指揮者、ポルティモア響アソシエート、キッチナー・ウォーターズ交響楽団及びカナダ室内アンサンブル音楽監督、武生(たけふ)国際音楽祭音楽監督、リビウ国立歌劇場首席客演指揮者、東京フィルハーモニー交響楽団正指揮者、コスタリカ国立交響楽団芸術監督(現在同団桂冠指揮者)、セントラル愛知交響楽団音楽監督等を歴任。

これまでにモントリオール響、ケルン放送響、ブラハ放送響、北ドイツフィル、ポリショイ劇場、キーフ国立オペラ/バレエ、ソウルフィル、香港フィル、モスクワ放送響、ヴェネズエラ国立響、『東急ジルベスターコンサート』(マーラー復活最終楽章)、『題名のない音楽会』、『NHK BS プレミアム』、『NHKららら クラシック』、TBS『砂の器』(千住明作曲、羽田健太郎/日本フィル)、ベルリン・フィルハーモニー創立50周年記念日独第九演奏会、トヨタ・レクサス用マーク・レビンソン搭載10周年記念CD(新日本フィルハーモニー)、釜山マル国際音楽祭などを指揮。2021年セントラル愛知交響楽団桂冠指揮者に就任。

五嶋みどり・龍、堤 剛、ヒラリー・ハーン、ラン・ラン、山下洋輔、小曽根真、ジェイムス・ゴールウェイ、レナート・ブルゾン、石井竜也、谷村新司、東儀秀樹らジャンルを超えたアーティストとのコラボレーションも注目を集めている。自作の『新福井県民歌』(三好達治作詞)を御前指揮。著書:『リーダーシップは『第九』に学ぶ』(日本経済新聞出版社)ほか。



©日本コロムビア

【チェロ】宮田 大 Dai MIYATA

2009年ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールにおいて、日本人として初めて優勝。これまでに参加した全てのコンクールで優勝を果たしている。その圧倒的な演奏は、作曲家や共演者からの支持が厚く、世界的指揮者・小澤征爾にも絶賛され、日本を代表するチェリストとして国際的な活動を繰り広げている。スイスのジュネーヴ音楽院卒業、ドイツのクロンベルク・アカデミー修了。

録音活動も活発で、トーマス・ダウスゴー指揮、BBCスコティッシュ交響楽団との共演による「エルガー：チェロ協奏曲」の欧米盤が、欧州のクラシック界における権威のある賞の一つ「OPUS CLASSIC2021」を受賞するなど、海外からの評価も高まっている。最新アルバムは、2023年10月に『VOICE-フェイヴァリット・メロディー』をリリース。近年は国際コンクールでの審査員や、ロームミュージックセミナーの講師を務めるなど、若手の育成にも力を入れている。

使用楽器は、上野製薬株式会社より貸与された1698年製A.ストラディヴァリウス“Cholmondeley”である。



◇オックスフォード・フィルハーモニー管弦楽団

1998年、音楽監督のマリオス・パバドブロスによって創設される。イギリスをはじめヨーロッパ全土から優れた奏者が結集し、オーケストラの音を洗練させ育て上げた。

これまでに、マルタ・アルゲリッチ、エフゲニー・キージン、アンドラーシュ・シフ、アンネ・ゾフィー・ムター、マキシム・ヴェンゲーロフ等世界的な演奏家が共演者として名を連ねている。2013年にはヴェンゲーロフをアーティスト・イン・レジデンスに迎え、ブラームスとシベリウスのヴァイオリン協奏曲を録音。このコンビで 2023年には設立25周年記念公演をロンドンのパーピカン

ホールで行い大好評を博した。オックスフォードで行われる定期公演や英国各地での演奏会に加え、2019年、22年にはデンマークのティボリ音楽祭(コペンハーゲン)に招かれたほか、米カーネギーホールをはじめとするアメリカ演奏旅行を行う。また 23年にはキム・ボムソリ(ヴァイオリン)とのウィーン楽友協会でのオーストリア公演、アルゲリッチとのミュンヘン・ガスタイク等でのドイツツアーを次々と成功させ、国際的に高く評価された。

2002年にはオックスフォード大学のオーケストラ・イン・レジデンスとなり、世界でも類を見ないプロの交響楽団と超名門校との提携を行い、在学生への定期的な演奏や音楽指導を行ってきた。2020年にはオックスフォード大学でコロナワクチン接種・普及に従事した医療関係者向けのチャリティコンサートを開催し、ジョン・ラターによる委嘱作品「聖ヨセフの讃美歌」(共演:ブリン・ターフェル/オックスフォード大学マートンカレッジ合唱団)を医療従事者に捧げる機会とした。この公演は別途収録されたムターやヴェンゲーロフの演奏、オックスフォード大学副総長リース・リチャードソン、オーケストラのロイヤル・パトロネージュを務めるアレクサンドラ王妃の言葉と共に放送されて大きな反響を呼んでいる。

録音にも意欲的で、シャンドスやBISレコードからアシュケナージ指揮によるショスタコーヴィチやポレンシュタイン作品集をリリース。BBCミュージックマガジン、グラモフォン誌等各誌で絶賛されている。「優れたオーケストラ」「きわめて印象的」と絶賛されている。

OXFORD PHILHARMONIE ORCHESTRA

JRをご利用の場合

福井駅から福井鉄道 福武線に乗り換え、もしくは福井駅・鯖江駅からタクシーで15分。

お車でお越しの場合

公演当日は、駐車場の混雑が予想され、駐車に時間がかかる場合がございます。開演後は進行の都合上、ご入場をお待ちいただく場合がございます。予めご了承ください。

公演の空席状況をご覧ください。インターネットでのチケット購入も可能です。<http://www.hhf.jp/>

〒918-8152 福井市今市町40-1-1 福井県立音楽堂「ハーモニーホールふくい」

